

外交對策

兵力量

一を論議

奉答文問題に及

するに至り來通の

山岡氏、國務と斷じて詰寄る

貴族院豫算總會(廿一日)

は、一般石渡氏と安保被根との間に二、 がつくのである第二次計畫が必 をであるさ云ふ事は老へてゐる

井・たの

支那の現實ご

社

說

こも除りに合理的なり而一以てするも却つて支那の革命建設。のである。 といからのでは、対し除りに合理的なる外突政策を、これ環期せればならぬさ信で問題幣原外突なるものに、して合理的ならざる支那の現實に、 を支援し同情する所以さなら

を上程婦人公民権附與に関連せる 府提出

無産派議員の猛襲 西尾、片山、淺原三氏が議長難詰 東 派議員の 猛襲

警官の暴行事件で

憶測とての答解は出來20円代理率答文敷奏文の内

午後一時四十六分再開 ・一年後一時四十六分再開 ・一年後一時四十六分再開 ・一年後一時四十六分再開 ・一年後一時四十六分再開

一法案

愈よ衆議院提出 廿四日本會議に上程

| 東京二十一日教電通|| 政府は二十一日教職院に教職組合法案及 教験評議調像法院正法案を提出した右順法案は二十四日の衆議院 本會議に上程されるはずである

京の各新聞の當日の

地で五月細い数つて降け」と無感に で語事維行に関係ない」「議長注 で語事維行に関係ない」「議長注 では、一旦のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回のでは、一回の

刑事補償法案

可決さる

委員長の報告通り

への政治部社加人に就ての顕紀 ・程緒人公民権附與に関連せる ・教員神管僧侶布教師に對して之 ・教員神管僧侶布教師に對して之 ・教員神管僧侶布教師に對して之 ・教員神管僧侶布教師に對して之 ・教員神管僧侶布教師に對して之 ・教員神管僧侶布教師に對して之 ・教員神管僧侶布教師に對して之 ・教員神管僧侶布教師に對して之

て漢算に関し責任。 ・ は知りであるか ・ は知りであるか ・ は知りであるか ・ な知らずこも職務 ・ な知らずこも職務 ・ ないこ思ふ ・ ないさ思ふ

のためだ」と云つた電響児を提へた「後のためだ」と云つた電響児を認めないがが社會である。

特別 (1) 「八り少数意見を遊ぶべく ・ 名は利事補償法であり國家賠償 ・ 名は利事補償法であり國家賠償 ・ の原則に則るべきであるがその實 が伴つてゐない、須く國家賠償 が伴ってゐない、須く國家賠償 ・ 意思が立法と云ふ以上無罪と なった場合國家はその冒 新した後 を 指摘した後 を 指摘した後 を お野氏 我々の修正意見は賠償立 をから裏黨諸君の考慮を望む るから裏黨諸君の考慮を望む るから実際 を であるがらの質 を であるがらの質 を でかっているがその質 を であるがらの質 を であるがらの質 を であるがらの質 を であるがらのであるがその質 を であるがら実際 を であるがら実際 を であるがら実際 を であるがら実際 を であるがら のであるがらのであるが。 を であるがら のであるがらのであるが。 を であるがら を であるが と 。 を であるがら であるがら を でから を でか

西國新內閣危機

を牧野氏の修正意見に赞成な述べ

金年一期を吟いまり、大学を記事をいまり、大学を記事といまり、大学を記事との大学を記事といまり、大学を記事といまり、大学を記事といます。

医八二〇 三八二〇

四三二限 四三二限 八七六五四三二限 月月月月 神 月月月月 大 月月月月月月月

政正案が出たのは遺憾なればここ、突如さしてかゝる爭議調停法

農家の負債總額

四十億乃至五十億位

【きのふ農林省より發表】

民政黨少壯派

强硬に反對

勞働組合、調停兩法案

常配官長談さして掲載された記 にするさ結び四時四十分散食した 米人を配官長談さして掲載された記 にする で ここの ここと は適當でな ここその 新聞記事を護み上げ遂除いさ考へる でで答解することは適當でな こてその 新聞記事を護み上げ遂除 の質問は通告脱音が遡つて來た際 登録 ここと の ここと で で ここと で こここと で ここと で こここと で ここと かに依ろと演り首相は階原代理 で表づてあるが、この點は演り を報当に失言と認めない と記ってあるが、この點は演り にする 日和南學一般及血精濃裕方法に関する。

「日和南學一般及血精濃裕方法に関する。

「日和南學一般及血精濃裕方法に関する。」

「日本の会議二ケ年間は未各成へ

0 クウ 首ケヲワイ

アハ行ン末 カナッ 子 ルステノサ

コオ

ヲニ兄

チ ヒャッン

モア

サモダマ「ナシカリ末 ロラ

ヨテ ガ

ラサコヤ

テンオオ

毛

アサデイリ タン タコマ オヅウ ハハラ ヲ ナ ヂ

マル レシナ シクノ末ナイ タ 子イノ

チノイ

ナ ザ オシヲヤ レ ロョ

いがラスで出來てあるわけではないがラスで出來てあるわけではないがラスで出來てあるわけではな

ナシ

「龍子を厚くしたのではすぐお湯を厚くしないの?」

スケートよ

ヨル オ父サン ハ ニ

ニタマゴセ

+

うして割れないやうにガラス

美代ちやんは恐るくく包をあけ

「壁が非常に薄いガラスで出來てながらお父さんに訊くのでした。

「無なつけてしないさ、このまへ

来た野法郷を引取るやうに受け取業代ちやんはお父さんの買って



の理 科

魔法壜の不思議

が成立にこった思い出しました。 変化ちやんのお父さんは、会社・ ました、美代ちやんは、それを見る
さ明日の日曜にお父さんやお母
るさ明日の日曜にお父さんやお母
るさ明日の日曜にお父さんでは、会社・ 美代ちやんの質問 中の空氣をすつかりわき取ってあ るんだしゃ

がさめるといふのはその熱が促か 縁がないから、いつまでも熱がを 「そこが蟹送機のタネさ、元來熱 て熱くなつてもその熱を襲へる空のできるが変数機の終を受け り内眦のガラスはお湯の熱を受け

ころが蟹法様はガラスが二重にな自然に逃げてゆくからなのだ、さ その熱が义空氣に移って

で ある。そしてお湯の熱は渉げて行 突進して ある。そしてお湯の熱は渉げて行 突進して なかうさしてもこの鏡によつてはれ のさ」な かうさしてもこの鏡によつてはれ のさ」な がしてしまふのだ」 なっこして

で 突動して其の時に大きな音を立る で り中の空氣を扱いであるから割れて るさまわりの空氣が急に虚の中に るさまわりの空氣が急に虚の中に したことです。

のま、になつてゐるのだ」 美代ちやんはお父さんの質つては 美代ちやんはお父さんの質つては でものさいで、中が鑑のやうに沿ってゐるワ」 つてゐるワ」 つた時に鐵碗のやうな大きな音の つつの不思慮がありました。それ

してあ

コニコシテ カヘツテ キ 「ウカツタ。ウカツタ」 「マア、ウレシイ」 「オ父サン パンザイ」 「オ父サン パンザイ」 キマシタ ヲ カキマシタ。 ト オモヒマシ

どんな手當が理想的か

疾患者の命

□□□支配される

トヨピス

な心安く効くよ

だが近は感でしも支那ばかりの話ではない、日本に於ても寿族の治・ない、なに歳んに於て甚にしてあたら有質の生命になってない、 殊に歳んに於て甚にしない、 殊に歳んに於て甚にしてい、 殊に歳んに於て甚にしてい、 殊に歳んに於て甚にしてい、 ない。 といった。 ■壊死を待つのみ器

闘切る場合と否と□

| 藥物療法の欠陥| (許特寶事) マクニン鍵語

20 20

脱肛、痔癰等 血、肛門糜爛 中、肝門糜爛 の道 社會名合置玉 元寶發 町物戸華橋本田京東 をころが試によりましている特に、 をころが試によりましてのる特に、 なだが、彼を全額としてゐる特に、 などがある。 著名な「小松芳の茶」。

療 の友

8余病併發の恐怖

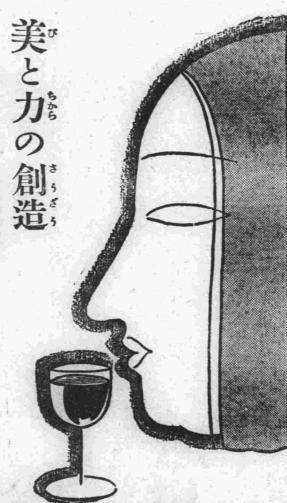
スドミニ

2

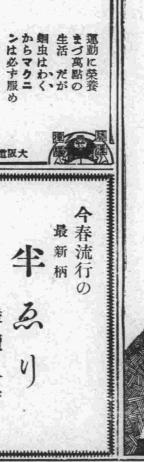
「ク ホ 兄 デ 末 ツ ウ サ チ ヲ リ ン イ

が如何に **痔疾患者の福音療養に勝す** あらゆる注意を述べ、

語店商衛兵利藤近盟







御用命の程御願申上

電話五四〇九番 中 陸續入



治療の時期に□□□



シシュ カ

早春の

衛

生

Y

をする。 をするが、美代ちやんに取ってはもう

「大け」の理くつがだいぶわかって來まし、「大力を放ってない。 お父さんの説明によって愛は歌、よって愛は歌についての不思議が まって愛は歌についての不思議が 大が、美代ちやんに取ってはもう シモリ・ノ

モ

次郎ハ ヨロコピ マシタ。 カリデシタ。ゲンキ ノ イイ カリデシタ。ゲンキ ノ イイ デンタノデ ハ ラトコ バ ウンテンシュ

K. jine. ガ

女郎ハ コノ四ガツ カ 年セイ ニ ナリマス。 ラレ テ キマシタ。 ラレ テ キマシタ。 イルンダカラ オ父サン

サク ナツタ ウ コレガ キョ コレガ キョ オ父サンダヨ 謠

冬の眞晝

シュウシン ノ ジカ

千曲葭 生

りさけてしまびまし

構真の

支那人の老人

聞つてるたよ

た、昨日鑑ケ池に行つて見るさ粉が大かたザクイへになってさころごころに溶けた水が書いお空の影をうつしてゐましたが、靴のパレイでつかりなくなつて池の水はさどなみをたてはどめるでせう。はすつかりなくなつて池の水はさどなみをたてはどめるでせう。はすつかりなくなって池の水はさどなみをたてはどめるでせう。

を はるべきを 注さず、手を供いる。 はるべきを注さず、手を供い 危険千萬な話

国のといって悪文なからう……時から 「概本紙業者のために特に都介して 「概本紙業者のために特に都介して

るり 悦の生活ガー 只食前一杯の蜂ブ

酒の賜。

理科西蘭佛

カスカ サスフ ロ城 エ

り芳の液を流

歐米における

精神病療法

池内博士の視察談

故にる原思な

をよく宿つて

は云ふまでもない個分この作製像

の精神病者教育のため政府の提出無料で教育してゐるのであるがそ

これほどまでに構画病者を

る、師ち遺憾の危險ある患者、低いないのでは、一九一七年之が

はよい離けですよ」で参苦笑して

で うび ら で の で ら の で と の で ら の で ら の で ら の で ら の で ら の で ら の で ら の で ら の で ら の で ら の で ら の で ら の で ら の で ら の で と い で ら の で ら の で ら の で と い で ら の で と の

うのに

충

らりり改

近者の同意を受け姙娠能力を輸ふ能患者、緊緊性患者であって生職

ちせてあるが長きは治療が目的で 大工、靴の繋送又は修理、棒子の 株工、靴の繋送又は修理、棒子の

の費用なき時は全部関家の費用で があれば入院せらめその身元を調 があれば入院せらめその身元を調 でするこの唇師の證明

ある病院になるさー

を押し込めてゐるの

提出頭の飲道大會な催し 後一時より同校職堂に於 後一時より同校職堂に於

午後四時過ぎ終了、児童父兄の参 が小憩士二時度とし接を所始した が小憩士二時度とし接を所からを が小憩士二時度とし接を所からを が小憩士二時度とし接を充分に養 が小憩士二時度とし接を充分に養

海洲県大騒院精神科副翳長池内 博士は精神病につき賦米各属に 一ケ年中の留學を終へ適日舗率 したが同氏は語る

學校

女教員が

丘傾的運動に参加

最近やうやく

辭職願に接して

に對してはメダルを提與した氏名

の六月でシベリヤ総総曲ドイツハ

天た出發したのは一昨年

ルスから機器に渡って除って来た。 で、ベルギー、フランス等を巡っ で、で、で、大西洋を機能してアメリカ で、ベルギー、フランス等を巡っ

際在しその間イタリ、オーストリーからミンヘンに向ひオパーパエイ

であるの療法さしては怪響療法を て思者の療法さしては怪響療法を しては怪響療法を

車をひかせ及は庭園、

てゐる、大きい病院

もよい位である。その外養熱療法 断する費用も増譲するばかりであ さも行ってゐるやうである。それ さも行ってゐるやうである。それ さも行ってゐるやうである。それ 本門 糠軸減者は遺傳による増 法は歐洲でも一部で行ってゐるとのが このがあるがこれは世界谷園 おから經濟政大職題こして研究されは治療及び優生學的見地から行 ってゐることは勿識であるこのが ってゐることは勿識であるこのが ってゐることは勿識であるこのが ってゐることは勿識であるこのが ってゐることは勿識であるこのが ってゐることは勿識であるこのが ってゐることは勿識であるこのが ってゐることは勿論であるこのが ってゐることは勿論であるこのが ってゐることは勿論であるこのが ってゐることは勿論であるこのが ってゐることは勿論であるこのが

おから經濟的大問題こして研究されても 増加する傾向かあり從つてこれに

徹してゐるがこの形

制院に中蔵留學、その後ベルリン 名さかの多數精神病患者を収容す

ドサッヒスペルグ

體に於て二千名とか三千

なさしめ、興奮

は治療を行ってゐるこいふ有様で薬料は強さ使用してゐるこいふ有様で薬料は強さ使用してゐないと云つて

を経のを持っているのは を経のを出こうに登単してゐるのは ととは四千圓を最高に一ケ月十

大菱評判のよい トヤマイ(家) 作一度御用命御試用願ひまで 青葉町の 外

賴母子講現狀

が賢大學院でも勝備が難い次第行

決して頭をつかはり

存びドイツに発送して更にオラント、スイス等の標神病院を観察して、スイス等の標神病院を観察し

公 主

嶺警察の

慰勞

宴

年前經歷戦者に越く途中疾跡の今 二年兵庫村轄省一等卒が去る十日 要の第一等本・安東帝隊

元新義州小學校の女教員高崎節(二

能で、たには、なれらって居た脚さであるが斯うとないた事に新したをであるが斯うとないた事に新した人物を練型なる教職に据え置きとした人物を練型なる教職に据え置きとして各方館の出目を表いてするいた事に新した教職に据え置いる。本体は暫に教育外地方の大性が中に於て其の思想記載にかかなり、特に一年有餘の在職として各方館の出目を表いてする。本体は暫に教育外地方の大性が中に於て其の思想記載にかかなり、特に一年有餘の在職として各方館の出目を表いてある。本体は暫に教育外地方の大性が中に於て其の思想記載にかかなり、特別では一年年頃より見重にある。本体は暫に教育外地方の大性が中に於て其の思想記載にかない。

「日本行法」という。

「日本行法」
「日 からないでは、 をしなしや城を見重の のでは、 の **父兄、學校當局狼狽**

の男子希望者に毎日館道を指撃した和小學校では一昨年頃より見童

日本代表選手

後援會から激勵電報 同院では行地村一等本な歌場である を関の手厚い希護、診臓に佐り航次 を関の手厚い希護、診臓に佐り航次 のまり、発護、診臓に佐り航次 前田署長出奉

鯨島主事歸京

藝酌

婦の

かかり享年八十四歳

でも萬策を論じ離園が

等の誤解を得際延長契約成立を見 財民を被め殿督政府主席、李市長 那職當局に契約延長を交徴し張學

各地料理店組合から

常識講座開く

なり長文の影殿書に明経ります。

一門ではまる。 一門ではまた。 一定ではまた。 一定では

不景氣に祟られ 會に列脂の為め二十日出版 前田野祭署長は客天に於て開催の Щ

教育城語の探護に次で卒業職書及十名参加と君が代の合唱に始まり 地方事務所社會保では二十三日か ち二十七日迄解日午後一時学から 一年学経済強社戦体学部に放て 全一般影務に就て「見坊地方所長 全一般影務に就て「見坊地方所長 一般影務に就て「見坊地方所長 一般影務に就て「中海小學校長 一年というとい。 一般影務に就て「中海小學校長 一年というという。 一般影響というという。 一般影響に就て、中川電影響長 一十七日というという。 一般影響に就て、中川電影響長 一十七日というという。 一般影響に就て、中川電影響長 一十七日というというという。 一般影響に就て、中川電影響長 一十七日というというというという。 一般影響に就て、中川電影響長 一十七日というというというという。 一般になる。 一般になる。

神社の火

てゐるさ

「長不野中を決定し数日前市政公所より會社に對し廿三日限り運輸を より會社に對し廿三日限り運輸を

会に同社は飛ど繁素不能の販際 大阪と人職や地震人不許叩さなつた と人人職や地震人不許叩さなつた

本語書 学四平街へ 学四平街へ 本四平街へ

学员 一日本率等長 同上 第45 同上

失火ご生

つる

今観がりつまれる。

商埠地バ

間が満了する 満事公司)の 対サ三日を以る

が、失言政権といふなかされた数 が、失言政権といふなかされた数 で、無人意識を軽敬に襲り で、無人意識を軽敬に撃り になるを表示した認識 数さなつた にも政友會で同じ共職があらう。

部の数な質の陳然はかとる政府内 部の数な質の陳然はかとる政府内 がの数がなる職等を決定して かっこして実践なる職等を決定して あっこして実践なる職等を決定して あっこして実践なる職等を決定して あっこして実践なる職等を決定して あっこして実践なる職等を決定して あっこして実践なる職等を決定して あっこして実践なる職等を決定して

十七日 戦の本窓神代の野地概整に起いた 大代司とは歌歌を指った上十九日 大子で記述歌歌事及び平 大名しく移動問題で約 大名しく移動問題で約 大名しく移動問題で約

ないが、一腰子金を夢みるものがまたして一下の成金さまでは行かって間に壁らり濡れ手で配して行かっているのの臓棒戦が手に 一年型の展望――不影響の流嫁 多くなった、特にインターシチー

急角度の不景氣に心爛れた

鳳凰城小學校に於ては來る三月二

インターシチーの哈市昨今 勞農農民續々 國境に避難 巡査(更決) 常地驛前警官派 出所詰中山巡査は今回安東本署高 等係に轉動を命ぜられ二十日赴任 らたが其後任さして安東から竹山 返査着任した

7

勞農側逃亡を取締る 運動具 英斯 其 平 斯

十餘名な歐市会部に搭帯し懇親の十十一日午後四時より日本脚官民二十十四年後四時より日本脚官民二 姜團長の招宴 兒童學藝會 是品現金安賣主義 是非御用命な……問話三四九 是非御用命な……問話三四九 大值

特許理問式スト

山口口 商

〈拔を地頭一然嶄 新機軸

忠臣 一般 十一段 返し料理 第8に因んだ無料理さ得酒一本 第6に因んだ無料理さ得酒一本 第7で得來店をお顧致じますかが最も興味有に腐くす 例本書で得來店をお顧致します 食道樂

九六番

柄

順 全 旅店服吳やすびる

支本

ばならわさいはれてゐる

斷然....

まねきの珍趣向

白色バルチザン

御贈答用御菓子種々 木村屋 と非御用命下さい

兼れ各地灌運州の質情調査の

年前の列車で遊場に起かした解院に送致し戦時診療の後内地に 對抗圍碁試合 原

速陽郵便局に於ける

月中の成績

高鐵社員俱樂部屋本部の主催で一 春季圍碁大會

から同仏樂部日本間に於て

受付する国に社覧がの影加を観測と 等(金雕時能)から十等淡質品を 等(金雕時能)から十等淡質品を

郵便局の成績

△紀元のニュース・

代邊送鞍吐長小滿紡專務

町のニユース

お目出度いる

さくらもち

桃の節句が近づ

きまし

正午より流鏡俱樂部に放て開催する場所を持ち、
一部級地に於ける圖春同好者間に
一部級地に於ける圖春同好者間に
一部級地に於ける圖春同好者間に 森司令官巡視

駅の含め二十一日來開 森光倫隊市令官は開展完備隊を巡 二十二日撃天滿鐵道場に於て開催 より左記の六名小學校の膝本三腔 に引率され出場するさ 本若松(市)藤田(製)吉村(製)田 中(製)福田(製)吉村(製)田 柔道大會出場

賦課免除を請願 雜種割 ▲田中驛長は鞍山中學校卒業式& 列の気め二十日鞍山往復 列の気め二十日鞍山往復

東洋映畵協會の「人肉の桑港」映画東洋映畵協會の「人肉の桑港」映画 長春運輸事務所長 十九日 同類紅幣校 岡上 同工務課長 岡上 同工務課長 岡上 **華頭事務所庶務長**十 中で会員爾一部を根城として活動しれズイコフの部下八十名は但尼徐 第八際後軍さ程族長のため一議を 第八際後軍さ程族長のため一議を 第八郎後軍さ程族長のため一議を 第八郎後軍さ程族長のため一議を 第八郎後軍さ程族長のため一議を 第二フは大連に向った、ベシコフ部 1世間を1、ベシコフ部 1世間を1、ベシコフ部 1世間を1、ベシコフ部 1世間を1、ベシコフ部 支那軍に降服

の主 服織仙

日本代表水滑選手さして鷲洲の暗 からスケーター 在原常三、木谷 様の剛君は元線監々盛んでストッ クホルムに原で著作競技さして海 の地では、一般で変更の生 を名の選手を駆し、一般田本帝國に は解然他の四ケ國二十 日本で表の選手を駆し、一般田本帝國に 日本帝國に

無益々都 溢 し二十一、二階日の とめ寛丈の氣を吐き選手一局の意 が安東に祝て計算とを続けつくおの歌を出すべく郷生を続けつくおのが、飛逝手概大會にはより以上の好楽談手概大会にはより以上の好楽談手概大会にはより以上の好きない。 配等力を認む處があつた 和歌無心を接合では安東市民 対の変更に続て組織せられてある が安東に続て組織せられてある が安東に続て組織せられてある が安東に続て組織せられてある 電話服場も昨今は約瓶器しまいつ 電話ガタ落 一時の十分一に慘落

整部づられ一時危無に溢解へられ、総山中學校第四國卒業式は野戦の | 粤事報告、矢澤校長の式都、製家り撮影されアアミがはづれず其の | 数野日 の 次十老木子 | 表験規を拠泉、総つて小野観響の かつた電話が一蹶五百國の影像をきうだった時は壁でも買ひ手のな ある者もあるは、 死に修止を喰っ 数中の卒業式 表験財を捜臭、総つて小野職等の を験財を捜臭、総つて小野職等の を製工に移った最級四十九

間に苦む酸態を暴露したことにな

のがあるが

香を振り、ウオトカです。 こうの ころを振り、ウオトカです。 四銭のタクシーで一般の総士を氣 競争 が概然であるだけに

石炭商

· 鐵 貯 炭 場 構 內 出 張 斯 岳 三 〇 大 番 衛 保險相互會社代理店

街出張所

堂

書書店

を とが最も球点である、事態を の できが最も球点である、事態を の できが とが といれ、 いまする に いまする に いまする に いまする に いまする に いまが といれる に います ここと できる に いまが といまる に いまが という といまる に いまが といます に いまが といます に いまり に いまが といます に いまり に いまり

験より明白であった

大学工 (東の) は () では (

幣 安達内相立ち直ほる 原代理の失言から

々の機構に狂びな生じた既がある

かった、政府者人なしさはいはのが ならざる監があり重心たるとはいけのが をさる影があり重心たるととはいけのが をさる影があり重心たるととはいけのが をさる影があり重心たるととはいけのが をさる影があり重心たるととはいけのが をさる影ができるに乗じて影響は感は をさる影ができるに乗じて影響は感じないという。

出版者は中島右側、大変機関、古に能されたべ製食は、人と事と疾 に能されたべ製食は、人と事と疾

道衡

話

りや人。それは言い他だね。

は鑑賞店、飲食店、脚上吸引、階であり

劇場の惨事

踏潰され粉碎されて

現場は酸鼻の極

り出火蔵に確止めたが撮響五圓成とは獨爲咀屯職家屯四一王某の庭前で移居中屯職家屯四一王某の庭前

別形記念帳 本記に入ったので西澤義 で入ったので西澤義

か見たが中國人で

なられの朦朧に過ぎない、 國際間

順署へ達したる署報であるは支那側線公署より二十日午前

六百名

の諸豪參加

全滿武道大會

ある。國民府は往時奥地で最も

出したのである、観劇中の駅を鑑

即死者その他の氏名ラクター では氏名不詳の男二名さ千金の 支那町夏徳川(五〇)大山坑郷工 でな氏名不詳の男二名さ千金の 支那町夏徳川(五〇)大山坑郷工 では、日本の男二名さ千金の では、日本の男二名さ千金の では、日本の男二名さ千金の では、日本の男二名さ千金の では、日本の男二名さ千金の では、日本の男二名さ千金の では、日本の男二名さ千金の では、日本の男二名さ千金の では、日本の男二名さ千金の では、日本の男子の男」

第二遺外艦隊の令軍津田牌枝少将来る二十七日常島方面へ出港する

二遺の招

際いたのは振旗よりも道村先生もて好いんだがなあ」

一時だっても會はしてやっ

to

「おは知ってゐるのか」 「おは知ってゐるのか」 た知らないで女総除郷が出來るもなか、 ままのか」

警官の慰勞

黄金

二十一日(舊正五十七年)を能し盛大を極めた

し、午後三時

合の上打合會

もんだて」 見なのも手の一つだ。「で、ごれ、 見なのも手の一つだ。「で、ごれ、 「金か?君のがで言って見絵へ」 道村道太、今日はよつほど運の 一つ郷ちやんのお骨折を願い度い「そいつは知らなかった。それは

「五副?ばかに安いんだなあっ郷」

上にや殴りはないけごし 電型にいいで 新 ボンカン

拓茂洋行電祭

て言ふ嶽泉縣とさんな心ふに飲いて言ふ嶽泉縣とはられが、外村時夫 天帆。高級純生漉む使紙は

滿洲總代理店 滿洲發賣元 大 原 票 局日本変薬株式會社 常陸町 渡邊商天電六八四一番 **塵紙** 懐中に家庭向總用の生魂 教賣元 拓茂洋行紙店

本学、バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番 電話四五三七番 電話四五三七番 電話四五三七番

って言ふ嶽泉縣長さんを向ふに郷 子を張って見せると常々言ってゐ 子を張って見せると常々言ってゐ

何でも御用命下さい 何でも御用命下さい 信機町市場前 美羅町五七鷹話二八六六 見完確實迅速漲溫 (解本門報)一日一圓 安信會 電五二九三番

園問 安部磁雄

主任

柴田博陽

安會 柴田千代 電話八七九〇香 (花和)

濟生醫院 要話セハ六七 大連市若狹町二三二



三河町池内電八六七五番温速町一丁目裏通 日報洋行

牛乳 バタークリム

智字 速成教授

電八六七五番





コエリス

製造元片間枕ける

中文 タイピスト 大連市大山通 小林又七支店 高等受験會話文案作成 地域的個人及クラス教授 新 東 學 會

藝精 モミ療治御望みの方は 楽はヒシカワ薬局 特田順天堂 電三二〇九番

沐春 性睾丸炎鍼灸 傳家

にんしんあんまれるが、大連市美濃町二五電六六八八大連市美濃町二五電六六八八大連市美濃町二五電六六八八大連市美濃町二五電六六八八大連市美濃町二五電六六八八大連市美濃町二五電六六八八大地では、大地では、 シン

吉成製版所 電部三六九一番。 新凸版

軟梅書下游病 病

不逞鮮人團 順背後 大韓統義府時代以來の變遷 勢力ある共産系團體 の動き

有毒富山賣藥

◆世界大戦にドイツに背質ひ切れな

教専は道樂か

地分

以前側行「在大行 大台のは探与す

一番に始めた事業は何だつたか 変の條約が紹ばるとや否やイの での修約が紹ばるとや否やイの でのの強出振りはごうだ。スツカ

教に凝めで、動物のでは、大きなない。

全事側はドイッに書きていい 監査をを置けられ、ごんなにい 監査をを置けられ、ごんなにい 監査といい なのは 當世人の 要起だらうさいふのは 當世人の

びてみて下さい、数学 して豪者の選楽事だと を花骸し、整手もはれるのであり、そんなには、数官の事業はそんなに

◆今日のドイツの復興振り終済版

山佐地震の大戸で配布してあるもの二百 が富山震楽中有響響中には第二人の大学に遊してある。 が富山震楽中有響響を含み設力を が富山震楽中有響響を含み設力を が富山震楽中有響響を含み設力を が高山震楽中有響響を含み設力を が高山震楽中有響響を含み設力を が高山震楽中有響響を含み設力を が高山震楽中有響響を含み設力を が高山震楽中有響響を含み設力を が高山震楽中有響響を含み設力を が高山震楽中有響響を含み設力を で配布してるるもの二百 でも、薬名は富山内 では、薬名は富山内 では、薬名は富山内 では、薬名は富山内

二旅館表

炭礦視察團

佐藤地方主任房庭の中部 ・ 大主任房庭の中部 ・ 大主任房 ・ 大主任房庭の中 ・ 大主任房 ・ 大主任房庭の中 ・ 大主任房 ・ 大主任 ・ 大主任房 ・ 大主任 ・

たのは郷子だった。

スの外で委組を聞いてる

いのかん

頭を振いても振旋古太郎、

辯:解:

「こいつは不可れえ。 飲ちやん降

表験版の授與な行ったより多年旅館の吹ぎた

舊正警戒も終て 主

本意とせず器の後庭に蒙古特育の 一本意とせず器の後庭に蒙古特育の 本意とせず器の後庭に蒙古特育の 本意となずる。 成吉思汗鍋に歡談

び脱重なる燃料を設め、 は満洲中等學校さらては他に頼の は満洲中等學校さらては他に頼の は満洲中等學校さらては他に頼の 所試験は國語、數學、口頭試問及 所述を対しては他に頼の

三、公主領體育協會は會長に新井流線階院長を推攀本會に左の九流線階院長を推攀本會に左の九流線階に長い東京を含む)柔道む、庭球部、「卓球を含む)柔道が、冰流部、馬術部、陸上競技部其水水部、馬術部、陸上競技部其

来る三月十日陸軍中 水る三月十日陸軍中 及び各対職代表者集 及び各対職代表者集 のため二十日に往復一週間

商議設立の前提

質業協會を設置

規約その他立案中

高粱を焼く

二人の歸つたあ

近生、つまらん喧嘩になって 郷子の

唐木 譲店

本店さ合併に付金急譲る 整城可岩代町角本店ごの 東本店さ合併に付金急譲る 本店さ合併に付金急譲る

邦文印書 の御用命は

大連市磐城町五八 南海皇眉山 大連市磐城町五八 南海皇眉山 大連市磐城町五八 南海皇眉山 大連吉野町で大連吉野町で

洋服類奮裳 新後屋的店 まり

女中

「いやし、今日のは元はを言へば

た外心たのだ。 俺が蒔いたんだ。もう好いくし

落ち合つてんのよ。さても酸白く ろした受話機つわざ 英文成優秀者は

古太郎の傍に行つたの

いのよ。あたら達に少し相談こと

印刷

産婆

電話八二〇三番

大連劇場隣根本薬局電七八六二

ネオゴノチン 最新治淋藥

クサ

家傳お灸

一〇一番地の一番地

神経の神経病・脚節・痔疾・ロイマチ、 神経病・神経病・脚系・其他 神経病・神経病・脚系・其他 神経病・神経病・脚系・其他 神経病・神経病・脚系・其他 神経病・神経病・脚系・ 大連市浪速町五丁目二百一番 大連で、カース・ 大連を表す。

錢升

一時間修繕一時間修繕

院醫

景 皓 太

満

一さうなさつたんです」 一覧に言え取は、今の一代をすったのだったり 道村道太から降き終ったのだ り、どうだ一杯引つかけたらどう一代は又後の事にしやう。それよ て鉄ってるなど、先生の節目にか

「今の若い連中でチーちやんて数 食社のタイピストで、さても悪い んださうですよ。 傑なんか も質に んださうですよ。 傑なんか も質に

三拾錢增 仲介

日案内 相場三河町電五 **金融** 大馬町一

コロ 大京 が保めり金額多 が保めり金額多

宛答

尾賛平商店懸賞

多くお出し程當る率が多くなります 九八七六五四三二一等等等等等等等等を対し、 廿

(日曜日)

賞懸いし晴素•くしさやく白面

| 何々 2 何々 3

の店の所ご名

各新聞にて でに締 に左記賞品を の上決定。 た裏の白地に左の順序にお書入れ下さいートクレームを入れてある函をその健開ー―答案用紙―

格です。 ・ 四の名が完全になれば合 を一字で、埋め を一字で、埋め を一字で、埋め

枚の答案から

鎭咳袪痰劑

肺結核、氣管核炎、肺炎、感冒、百日咳並に其他呼 吸器病に因する咳嗽喀痰ある場合盛に賞用せらる。 蓋し效果佳良、服用容易、副作用絕無にして常に安 心して用ひ得る特徴あるに據る。

> 包 體 粉末 50瓦入 100瓦入 鈴劑 100記入 被劑 100能入 ポンポン 50額入 其他

> > 隔一一年人

ュ ラ

飲み易い肝油

さわやかな香り――心地よき酸味 兒童は喜んて服用す

約10倍量の水又は温湯で 5寸め甘味を附して用ふ 包 第 250瓦入 500瓦入の二種 詳細說明書選呈

鯨·鰤 三共株式會社

光土光田江ギタ 登時堂樂 や 1 商引 本計支器伴商器

元

百門省御用建味の素本館

木

位本側樣客御對絕

ッシア蓄音器新型 料を博せる

横園稚幼場廣西 **番五二三四話電** DMC刺

糸 店 岡



" PVA.

門專科内 確等方局ETTEID建设由这次 院醫富安 電話が近00番

櫻井內科醫院



「何如は由理きづま理



落にもならぬ

落にもなく美味 味な苦勞と洒 無駄もなー

りなぬら足が素の味



臨時系費を活用すべきが見きの提 大連市墜箕市會第三日目は廿一日 大連市墜箕市會第三日目は廿一日

どこが緊縮の

高研(猪)臓魚・本問與は重大な問題であるから結論に至らぬ迄もの問題であるから結論に至らぬ迄もの問題は法律上の問題は法律上の問題は法律上を表した方が便利さ思ふ、市で研究したの問題であるから相共に研究した方が便利さ思ふ、市で研究した方が便利さ思ふ、市で研究した方が便利さ思ふ、市で研究した方が便利さ思ふ、市で研究した方が便利さ思ふ、市で研究した方が便利されていません。

他が議員 本年度鎌賀は田中市長 郷の遊樂が膨続に関して速べる 郷の遊樂が膨続に関して速べる

魏子部神大長山附近の海は從來完

を定にてか近常上の測量に微事する等であると を定にてか近常上の測量に微事す

組合は外に販賣して中型幹部裏に販賣して

文書偽造で

告訴さる

審地萬代一太郎氏は廿一 一日發電通】郷町區郷町 一日致電通】郷町區郷町

方法及び職質會より豪考資料でも て押收せる帳簿類につき約一時間 時間と

貔子窩近海測量

那館の作った潔闘に使ってるて同

響けてゐる、射

豫算なのか

一般質問を打切つた

大連市豫算市會(第三日)

なりはしないか

州境切つての馬賊頭目

(日曜日)

下に沈着に事に處理

後期の憂ひなから

日

雅子窩で射殺の

賊に

金明双

警備從事殉職者 時賜金令公布 昭和五年八月五日から適用し 遺族に對して給與

して空東人士の絶職咳粉を受け

サ

力

口

妻來ら

六、三、階下六、四半、二、鬼比須町四二ノ一階上

8

本各地名産

來朝中

の世界的名舞踊家

名無節家サカロフ氏夫妻は、目下へイサドラ・ダンカンがきアンナ・ 鳴の明星の好き光輝を放つてゐる では、大学のは、大学のである。

一個和會館に於一音樂、優れた舞踊の公流に悪まれ 「他が点点されては、一部解から現で、 「他が点点されては、一部解かで、 「他では、一部解析を現て地へられてゐる、「時性、 「は、一部解析を現て地へられてゐる、「時性、 「時については、一部解析を現で地へることは稀有のこと」 「中では、一部解析を現で地へられてゐる、「時性、 「時については、一部解析を現で地へられてゐる。」「時性、 「時については、一部解析を現で地へられてゐる。」「時性、 「時性、 「時代、 「時代、

42

週用すば昭和五年八月五日 時はこれを適用せずいが、大の遺族に給す 100011000 一、二等本(同級兵卒)

100

商品抵當に夕

相場資金の融

随通を受く

葬儀莊嚴に

加鹽

切符裝膏。

大連市伊勢町角 電5554+4773機

亀澤

東京風菓子謹製

大連大山道

各

00

酒渍

最おみ干す京 教院 りをおいなく 小便物別

此っわなっ 子々花びぜに

辛沙にう・かい・

合詰品珍

この黑幕に捜査の手を伸ばす

民政署

勝買組合の不正事件

ゆふべ

の謝肉祭

氷上に抱腹絶倒の亂舞

で興味を持たれて居るさころへ六 他のカーニベル終さて非常な期待 に教前観察場の関いを埋め済州最 から連鎖節スケートリンクで懸行から連鎖節スケートリンクで懸行いた。 ない。 ないでは、 ない ケーチングで刺激は樹腹鬱酸し栗が、燃寒掃除、乞食等の道や的ス

別職き捜査の歩を

の商品ストック時債十歳 である事覧のり、これが個分額領表 である事覧のり、これが

よせ鍋 一人前 処強の親玉

金五十錢

・キッ橋がス會社前 さくら 高記三二人五番 は出出。 では三三人五番

蛔蟲配除

强

5

辛

壽司

式一

名

大建市北大山通十四番地車庫 大連市山城町二番地校會 大連市山城町二番地校會 大連市山城町二番地校會 一大連市山城町二番地校會 一大連市山城町二番地校會 一一月 一日

八連日華自動車學校

OE

六四五番

渾水泡警官派出所襲擊事件詳報

| 偏美談

哀れ愛し二兄傷く

関い、 を関い、 を可い、 を可い、

に立ち軍傷に映吟する二見を後に 洗主低以下十三名の財役隊の提購 がおして新聞した。 がは実実響から来援した國武司

賑やかな氷上昨夜の謝肉祭

融資家

には機管行力な

を嗅ぎ出し

者た出すまいさ見られてるる

主事を脅迫

金融機関

唯一の虫下しとして

はに庭家

サントエン製剤程律効あるものはあり

購買組合玉城主事の

流、刑事課活動を開始 をは全部民族が支援から、これ を刑事課堂が聞き込み、内傷の結 を刑事課堂が聞き込み、内傷の結 て、組合傳票の使用を許してる

密嚴守

を配合して本邦製薬工場に於て製造せ

徳川時代より質用の理想的關除難で

(御申込次第說明書進生)

セメン又はセメン園はこのサントニン

若狹屋質店

標は今回に搭載した蟷螂塩中選手 は今回に増減で事々務所に動所を続 でられたため来る二十三日出駅の がであれため来る二十三日出駅の

日曜の催物

灼熱的人氣珍らしい温泉薬

參考資料聽取

第一豫科(三年制) (文科() 年七八 文學部、商學部ニ進ムペ

万カクマ

U

カクマン醬油發賣元さる新製品さんて就職服線に立ちまできるよい、れの安いよごうで御採用下さいまる新製品さんて就職服線に立ちまで 電話三八三三番ニニ五〇三番 電話三八三三番ニニ五〇三番 店店 店 に立ちました味のよい、

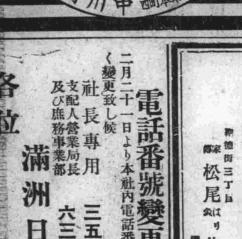
痛

11 四月七月(日朝) 11 日報参照 11 日本日(日朝)

h そく治療 仙庵堂

中一日より本社内電話番號を左の如 三五六三

六三四八





の近く職員二十七名のがいのだく 東にかいる 一市が勝下をにかいる 一市が勝下を上の代」は市会協議会

改組立

目さる

每三七六六毫~ [關語速測][] 速浪連大

大連」の全人

內地中個

いかの故送

商工學校

0

目

がく一見脱いでやってみませう。 したくございませんから、さう

事こつちのもの、一階成金さまにたくでもなれば、それこそもう萬

(日曜日)

ふ残金!

で以前に臓いさつちが、うちの緩 川で以前に臓いさつち連ゃちやよ 少々不如穏をしてかして驚時わし かな不如穏をしてからでからが、うちの緩 からが、うちの緩

科兒小

梅慈三世野古市重大 院醫原相

構監設建

造督計築

梶

原

樂事

大連市但馬町立二

電話カニハ七番

貫證

せ

興東處第一級主仕技術者

梶原勇雄

翠胶

ろつて、老人さまた近づきになる から、大して信用は出来れるが、一番繋だでな。お前ツちのこまだ、一番繋だでな。お前ツちのこまだ も、少しは触の恋も酌んで覧ひて

の主人の錯野老人を訪けて、―― した。 は一般金は砂金だ! 一般金は砂金だ! お類」 この機械を見ちやアーー

校螢雪會發行)便十錢 一號

娘の身のもろ金六百扇!

满



替養さな ムグなく 御愛用家の肌は 御関クレームの

肌にごけ込んで

清新さよ

て見える良心的な淡紅色!

ムダなく

國際胡東伊

巡三月

てもんでもれえで、たち、……女でもんでもれえてもれれたこってどうからなこさはではない娘だで、さう然に手に入れたこのでごうのひ 木膽

(M)

弴雄 (49)

朝の日課に必ずバレー

英國製パレー自動研安全剃刀 町パレーは實に簡單に研げる。 而も素敵な切味だ 乙一研ぐ。剃る……で五分とはかゝらぬ

阿そして一枚の刄を毎日使つても宇年以上使へる パレー安全剃刀……價金一圓三十五錢より 舞剃用クリーム……價金 五 十 五 錢



店品粧化物間小・店賃雞洋和の流一所る到湯全 曹 販 てに合組費消・店貸百・店計時 らか肌おのたなあづ先は春

ーレク園。湖



若さの春です 容にさきがけた

美しさの春です 白粉下にも 髭剃後にも



正

ルパーセント

消費大衆の御支持を得て

工業採算の革命を



旧大形四十五銭賣は六十五概準入 「元三原会の報合」 に元三原会の報合) **家族用區四十錢** 坊間七十錢にて販賣せると同一 今や粉齒磨は全然。煉」に移らんとする秋 鱼 CO-PRESCRIBES
CO-PRESCRIBES
D. D. S. Z. D.
FOULD FUT AND
FUT AND PRESCRIBERSTAMEJI TAKASHIMA
II DI S. M. II.
RIOJIRO FUTAMURA
I pain Hahmahi. 品質は勿論從來と同 [四本建 新贈

